

社
SHA

楽
RAKU

神奈川県立川崎図書館 が所蔵する
全国有数の〈社史コレクション〉を
さらに活用していただくため、
社史の使い方や、社史の楽しさ、
社史情報などをお届けしていきます。

Vol.44

2015/08

今年7月、ユネスコの世界遺産（文化遺産）に「明治日本の産業革命遺産 製鉄・鉄鋼、造船、石炭産業」が登録されました。

九州・山口と関連地域（8県11市）の23の構成資産です。

企業と関わりの深い施設等も多いので、社史にどう掲載されているのか、調べてみることにしました。

○
まず、長崎造船所（現、三菱重工業）は、戦前の『三菱長崎造船所史』（1928年刊行）をはじめ、長崎の造船事業だけを取りあげたものなど、数多くの社史が刊行されています。

創業150周年を記念して、長崎造船所の歴史を読みやすくまとめた『長船よもやま話』（2007年刊行）で、世界遺産の施設に関する記載を見てみます。

1901年に着工した第三船渠（第三ドッグ）の掘削工事では、神への捧げものとして金貨をコンクリートに流し込み埋めたとはいえられていました。戦後の拡張工事の際に「はたして本当に金貨が埋められているのか」と気を付けて作業していましたが、結局、金貨は見つからなかったそうです。はたして今でも金貨は眠っているのでしょうか。

第三船渠を見下ろす丘の上に建てられた木造二階建ての洋館「占勝閣」は1904年に完成しました。東伏見宮依仁親王が宿泊されたときに占勝閣と命名されました。この建物は当初、所長の社宅の予定で建設されましたが、宮様が宿泊されたところを社宅とするのは恐れ多いと、同社の迎賓館として利用することになりました。調度品はすべて最高級のイギリス製品で揃えられています。現在は、船の命名式などの祝賀会会場として使われるほか、春と秋には同社の定年退職者の夫婦を招待した見学会を行っているそうです。

（裏面につづく）

世界遺産登録！明治日本の産業革命遺産

(表面から続く)

長崎市の沖合に位置する高島炭坑と端島炭坑(軍艦島)は『三菱鉱業社史』(1976年刊行)や『高島炭坑史』(1989年刊行)に記載されています。前者によると、高島炭坑は三菱の岩崎彌太郎・彌之助らが、1881年に旧土佐藩の後藤象二郎から譲渡されて、本格的な採掘がはじまります。この譲渡の背景には、経済的に行き詰っていた後藤を助けようとした福沢諭吉の強い斡旋があり、同書には詳しい経緯が記されています。端島炭坑は旧佐賀藩主の鍋島家から1890年に三菱が買い取りました。端島の石炭場は大きくはありませんでしたが、三菱の狙いは海底の大炭田だったそうです。この採掘を許可したのは「奇しくも農商務大臣伯爵後藤象二郎であった」と書かれています。

官営として創設した福岡県の八幡製鉄所も、運営していた各社(現在は新日鐵住金)から多数の社史が刊行されています。たとえば『八幡製鉄所土木誌』(1976年刊行)は建物等を詳しく載せていました。世界遺産に登録された1900年建設の修繕工場や旧鍛冶工場などは、ドイツの企業が設計しドイツの鋼材で建てられ、丸屋根(かま

ぼこ型)が特徴な建物でした。ただし、「屋根勾配がゆるいのは、多雨の日本には適さない」など設計上の問題も多く、台風等が多い日本の状況を「ドイツ人の設計者が十分認識していなかったためと思われる」と書かれています。その後建てられた工場は切妻屋根のものに変わっていききました

八幡製鉄所の遠賀川水源地ポンプ室も世界遺産に登録されました。現在は電気で稼働していますが、ボイラーを用いていたころの整備の様子などが記されていました。遠賀川の水は砂で濾過しただけでは硬度が高く、ボイラーに付着する缶石(水に含まれる成分がボイラー内部に付着したもの)を、検査の前にはハンマーで落とし磨き上げていました。缶石付着防止のためにサツマイモを缶内に入れていましたが「効果は定かでなかった」というエピソードも記されています。

○
ほかにも社史を何冊か見ましたが、思ったより世界遺産に登録された施設の記載は少なかったです。世界遺産への登録で、見直されたり、再評価されたりするでしょう。今後、刊行される社史では「我が社の世界遺産」など、どう取り上げられるのかを楽しみにしています。

(科学情報課・高田)

社史の寄贈は、随時、大歓迎です。当館の社史コレクションは皆様からの寄贈で大部分を収集してきました。本格的な社史はもちろんですが、歴史を簡単にまとめた記念誌のようなものでもかまいません。また、地域や業種にこだわらずに収集しています。ご協力をよろしくお願いいたします。寄贈に際しては、事前に、ご一報していただけると幸いです。

●お問い合わせ先 神奈川県立川崎図書館 科学情報課

210-0011 川崎市川崎区富士見2-1-4

電話：044-233-4537 FAX：044-210-1146

<http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>